

No. 53

Japan Handball Association



社会人
 学生
 高専
 高体連
 中体連
 小学生

全国大会
 ブロック大会
 都道府県大会

男子
 女子

試合番号 **遺愛女子-女39**

ハンドボール

年月日 **2023年7月28日(金)**
 大会名 **令和5年度全国高等学校総合体育大会ハンドボール競技大会**

公式記録用紙

A 明光学園高等学校										B 大阪商業大学堺高等学校									
北海道					函館市					遺愛女子高等学校アリーナ					3回戦				
前半	A	B	最終結果	A	B	第1延長	A	B	第2延長	A	B	7m追加シヤツ	A	B					
	12	15		25	29		3	7											
7m得点/総数		0/1		チームタイムアウト			チームタイムアウト			B		7m得点/総数							
				1	2	3	1	2	3	2/3									
1	明光学園				G	W	2'	D	DR	1	大商大堺				G	W	2'	D	DR
2 c	北本 杏									2 c	小南 綺音								
3	清田 友菜				4	1	1			3	大堀 もも				4				
4	大山 紗理奈				3		1			4	中尾 優奈								
5	外村 眞菜				3					5	桐野 心花								
6	平井 咲良				6					6	藤本 こころ				6		2		
7	池田 彩綺				3					7	寺田 和佳				6				
8	津田 千晶				3		1			8	江藤 華				4				
9	池畑 圭乃									9	濱本 美侑				2				
10	横田 愛理									10	松田 野々華						1		
11	坂井 楓									11	道幸 美優								
12	馬渡 綾乃									12	室田 桃季				6				
13	志水 紅彩									13	山根 和佳奈								
14	岩本 優柳				3					14	牧野 結彩								
14	北野 奈央									14	向永 美咲				1				
監督A	西窪 将志									監督A	平田 彰								
役員B	瀧越 美穂									役員B	大久保 将司								
役員C	今村 孝之									役員C	平野 瑞熙								

A **西窪 将志** チーム役員A署名 **平田 彰** B

特記事項

レフェリー	田貝 基	田畑 椋汰	田貝基	田畑椋汰
TD	柴田 貴世	小箱 駿太	柴田貴世	小箱駿太
MO	加藤 俊宏		加藤俊宏	

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

No 55

令和5年度全国高等学校総合体育大会ハンドボール競技大会
高松宮記念杯第74回全日本高等学校ハンドボール選手権大会

試合結果・戦評報告書

ハンドボール

競技日	2023年7月29日(金)		会場	遺愛女子高等学校アリーナ	
種別	女子		回戦	3回戦	
チーム名			チーム名		
明光学院高等学校(福岡)			大阪商業大学堺高等学校(大阪)		
得点合計	小計		小計	得点合計	
25	12	前半	15	29	
	10	後半	7		
	1	第1延長前半	4		
	2	第1延長後半	3		
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mT			

昨年ベスト8明光学園と開催地函館工業を大差で下し、弾みをつけてきた初出場の大商大堺の対決。先にゴールネットを揺らしたのは、大体大堺⑦江藤のサイドシュート。すぐさま明光学院も⑦津田のカットインで1点を返す。大商大堺は⑥寺田を中心に、明光学院は④外村③大山⑥池田らが得点を重ね一進一退の戦いが続く。5分23秒大商大堺⑤藤本が退場。明光学院はフォーメーションを使って確実に得点を取りに行くが、④外村が放ったサイドからのループシュートは大商大堺①GK小南の好セーブにより阻まれる。8-8の同点となった14分55秒、明光学院②清田が退場。GKを下げ応戦するも、同じくして⑦津田も退場となりピンチとなる。明光学院①GK北本の好セーブで踏ん張るも、この得点チャンスものにしようと大商大堺はギアを入れ替えて猛攻を仕掛けてくる。9-11となった22分27秒、明光学院の申請でタイムアウト。⑥寺田のパスからの⑤藤本のポストシュートで同点とするも、12-15の3点差で前半を終える。後半、攻め込む明光学院であったが、③大山がキーパーの顔面にシュート当ててしまい退場となる。それでも苦しい状況の中⑦津田⑤平井がシュートをねじ込み、チームのピンチを救う。しかし大商大堺も⑪室田⑥寺田と中心に得点しリードを保つ。残り8分7mTを獲得した大商大堺。⑭向永が打つも明光学院⑫GK志水が見事に止めた。その後も好セーブを見せるGK 天高く舞ったボールに会場中が沸く。ここで勢いに乗る明光学院④外村がねじ込んだリバウンドで1点差に詰め寄せると、③大山のパスカットからの速攻でついには同点とする。ここでホイッスルが鳴り、遺愛会場初の延長戦へと突入する。延長前半、大商大堺が2連続得点を上げる。7mTを獲得した明光学院であったが⑤平井が痛恨のミス。23-26で延長戦折り返しとなる。延長後半、大商大堺⑤藤本がGK顔面に当ててしまい、まさかのここで退場処分となる。厳しい状況となったが、大商大堺セブンはここからが強かった。⑪室田⑦江藤が猛攻に出たかと思うと、守護神①GK小南もしっかりとゴールを守る。これにはベンチも一丸となりガッツポーズが飛び出る。③大山が渾身の一撃をねじ込み、マンツーマンDFで最後まで食らいついた明光学院であったが、無情にもここでタイムアップ。惜敗となり涙をにじませた。チーム一丸となり戦った初出場大体大堺が、勢いづけて準々決勝進出をもぎ取った。

記入者

富森 あさ美